

取扱説明書 Ver. 1.0

安全に関する注意事項

- ・ 本製品は、楽器用のエフェクターとして開発されています。それ以外の用途や、規定外の使用条件下での使用は、予期せぬ事故を引き起こすおそれがあります。
- ・ 本機への液体のこぼれ、異物の侵入、雨や高い湿気への接触、落下の衝撃などは、正常な動作に支障をきたすおそれがあります。
- ・ 清掃の際は乾いた清潔な布で拭いてください。シンナー、洗浄液などの液体のクリーナーは使用しないでください。また、濡れた手で操作を行わないでください。
- ・ メンテナンスパネルを開けないでください。また、マニュアルに記載されていない独自の調整や改造は行わないでください。故障の原因となるだけでなく、感電やけがにつながるおそれがあります。なお、改造によって生じた損害は、いかなる場合も保証の対象外となります。

使用方法と機能

- ・ ペダルを前方に踏み込む(トゥダウン)と音量が上がり、逆に後方に倒す(ヒールダウン)と音量が下がります。
- ・ 製品の底面にあるスイッチ①でインピーダンス(250k Ω / 11.5k Ω)を切り替えられます。

※誤ったインピーダンス設定では、トーンの劣化が起こる可能性があります。

■Hi-Z (250k Ω) = ハイインピーダンス入力。ギターのパッシブピックアップから直接この製品に接続する場合

■Lo-Z (11.5k Ω) = ローインピーダンス入力。キーボードやアクティブピックアップを搭載したギターを使用する場合。また、この製品の前段にバッファ付きのエフェクターなどを経由している場合

③INPUT端子。楽器からこの端子へ接続します。

③OUTPUT端子。ペダル操作によりOUTPUT端子からの出力がコントロールされます。

④TUNER端子はチューナーの接続用として使用できます。TUNER端子からは、ペダルの位置に関わらず同じ音量が出力されます。TUNER端子とOUTPUT端子の両方を使用し、ステレオスプリッターとして2台のアンプへの出力供給も可能です。

